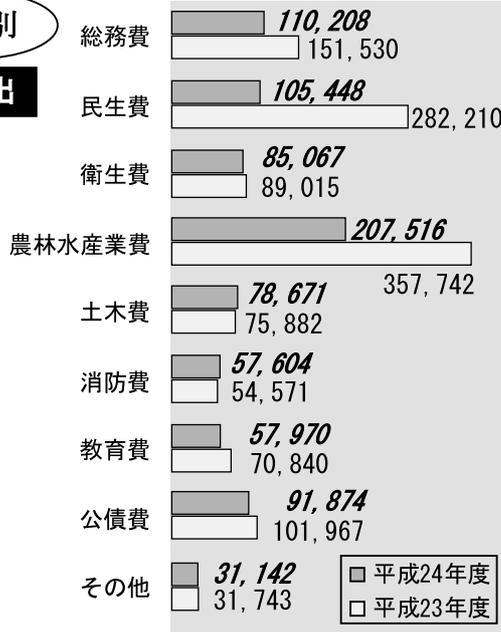


平成24年度 わが村 の

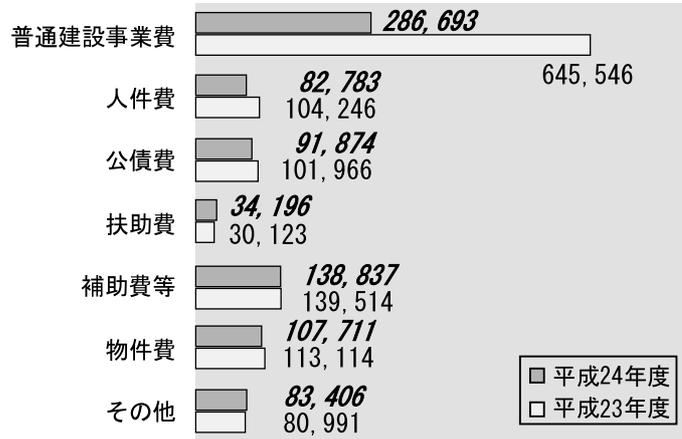
目的別

歳出

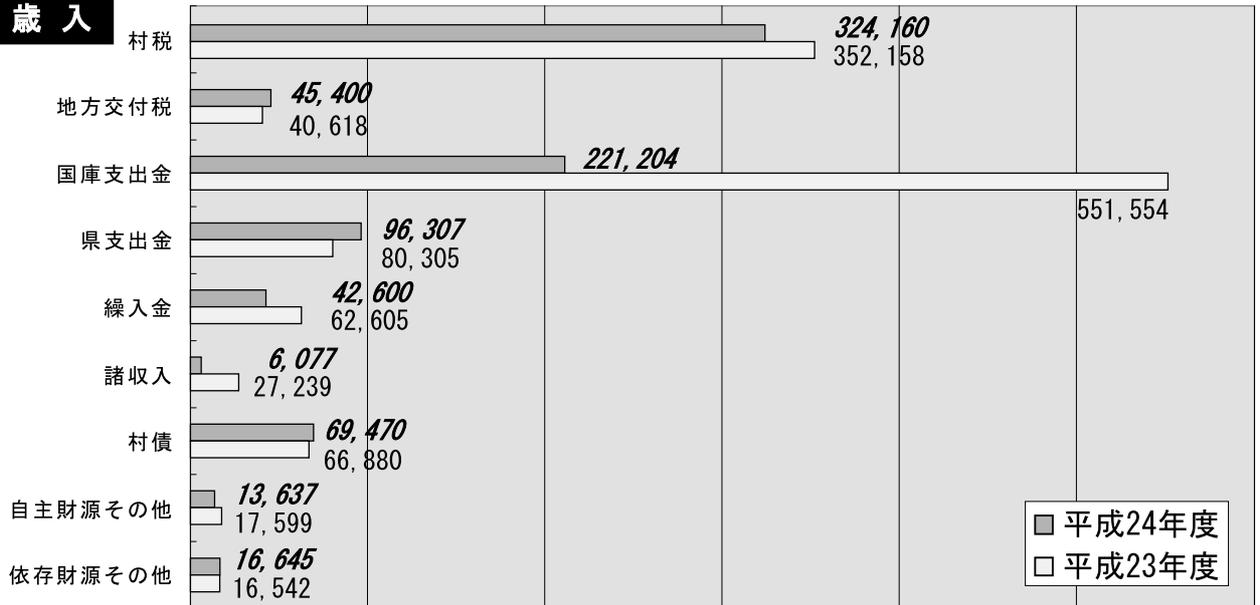


教育費、土木費等の目的別経費を人件費、物件費等の性質別経費に分類し直すとのようになります。

(単位：万円)



歳入



3月7日から3月16日までの会期で開催された村議会定例会で平成24年度一般会計及び各特別会計予算が議決されました。

一般会計は、歳入歳出それぞれ82億5,500万円、前年度との比較では39億円(32.1%)の減となりました。

歳入は、東北電力 東通原子力発電所に伴う固定資産税が減収となったことにより、村税収入が32億4,160円(39.3%)となり、自主財源の占める割合が46.8%となっております。

歳出は、自主財源の減収等の影響を受けながらも、「みんなで創ろう住みよい村づくり」の理念のもと、村政の重要施策について行政改革に努めながら取り組んでまいります。

義務的経費(人件費・扶助費・公債費)は、20億8,853万円(25.3%)、その他消費的経費(維持補修費、補助費、物件費、繰入金等)は、32億9,954万円(40.0%)、投資的経費は、保幼園外構整備、目名地区多目的集会施設建設、白糠地区避難駐車帯整備、道路整備、林道整備、漁港整備、水産振興等により、28億6,693万円(34.7%)となっております。